

203号室の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	203号室の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	203号室を読んだことのある10代～50代の男女9名
調査期間	2025年6月13日～2025年6月14日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/203goushitu/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 203号室を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	2人
30代男性	0人
30代女性	0人
40代男性	2人
40代女性	4人
50代男性	1人
50代女性	0人

Q2: 203号室の感想を教えてください。

『203号室』1話	怖すぎる内容でした。途中から違和感を覚えてはいたんです。ゴミの日を教えてくれる等で。これって一見親切そうに見えますけど、裏を返せば金井さんのゴミまでチェックしているっていうことにつながりますから。それが決定的だと感じたのは金井さんのバイト先に高梨さんが現れた時でした。そして最後の展開は、ああやっぱりって感じてしたね。金井さんもとんでもないところへ引越してしまっただけで済んだ感じでした。
『203号室』1話	主人公は二浪するもやっと大学に進学できて、嬉しすぎて部屋の中で大声を出しながら喜ぶ所が面白かったです。騒音に怒鳴られながらも、隣に住んでいる人達にちゃんと手土産を持って挨拶をする所が真面目だなと思いました。高梨は様子がおかしいけど、ちゃんとゴミの出し方を教えてあげたり、料理の残りを主人公にあげたりする所が優しいと思いました。
『203号室』1話	主人公はいい人。いい人って、誉め言葉でもありそうじゃないってこともあるんですよ。誰にでもいい顔をしていると、こんな厄介ごとを招くこともあるんですよ。作りすぎた肉じゃがを喜んでくれる隣人。それって確かにきゅんと来ちゃいますよね。そして隣人である以上は変なめ事を起こしたくはないから文句を言えないのもわかる。でも自分が嫌だと思ふ境界線を越えられたら、びしっと言える強さも必要だと思う。いい人だからちょっとしたきっかけから執着が始まってしまった。
『203号室』2話	1話で早々に高梨さんから「蓮に近付く排除すべき女」認定されたらしい真帆さんが、まさかの2話冒頭で埋められてしまっていて、展開の速さに驚かされました。また、気難しそうな城さんがわざわざ蓮に忠告してくれたあたり、高梨さんの言動に不穏なものを感じているだけではなく、たとえば蓮の前に202号室に住んでいた住人も高梨さんからストーカーされていたのかもしれないと思いました。
『203号室』2話	気になっている相手がなんだかほかの女の子と仲良さそう。それで嫉妬してしまう気持ちはわかります。でもそこから恐ろしいのがそういった相手を次々と排除していこうといった考え方。なんともやっかいな相手に魅入られてしまったものです。そして、いい人だしごく普通の大学生である主人公はいろんな女の子と仲良くなっていく。怖すぎる。
『203号室』2話	第一話以上にミステリアスが詰まった内容で、初回の謎に徐々に光が当たり、徐々に引き込まれる展開です。表情、仕草から何を考えているのかと興味を惹かれます。なぜ203号室にいるのか、ここは現実なのか幻かといった考察が続き、ページをめくる手が止まりませんでした。無音の部屋で一人考える姿に感情移入していく感覚があります。
『203号室』3話	高梨は、主人公と彼女が学園祭で楽しそうにしている様子を見て、歯を食いしばりながら嫉妬している姿にゾッとしてしまいました。手当たり次第とはいえ、サドルに傷をつけられて酷い言葉を書かれてしまう彼女が可哀想でしたが、優しく話を聞いて心配する主人公が優しいと思いました。高梨の部屋の前で謎の行動をしている城が気になって仕方ありませんでしたが、理由を教えてください。蓮の部屋の前で謎の行動をしている城が気になって仕方ありませんでしたが、理由を教えてください。
『203号室』3話	高梨の暴走がどんどん加速して行って、でもまさか彼女がなんて思わないから気を付けるようにと注意を促す主人公。そんなの火に油を注ぐ行為ですよ。天の目として見ているこちらとしてはハラハラドキドキです。早くわかってほしい。そしてさくらを守ってあげてほしい。なんでこんな風になるのか、高梨の過去が知りたくなりました。
『203号室』3話	主人公、蓮が通う大学の同じ農学部で、可愛い女性さくらと仲良くなる蓮でしたが、高梨がそれを許すはずがありません。案の定、さくらの自転車のサドルは刃物で切り裂かれ、裂かれた傷の脇にはクロス文字が。帰宅後、自宅の鍵が空いていることに気づいた蓮は、隣人の城を怪しむ。それをあろうことか高梨にも忠告してしまい、勘違いした高梨の蓮への歪んだ愛情はエスカレートしていきます。蓮の歯ブラシがなくなっていたり、スタンダードながら怖い演出も見どころです。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス
